


グリーンマイスター検定 ベーシック試験のご案内

グリーンマイスター検定試験は、一般社団法人全日本教育研究会が実施する
2025年スタートの新しい資格試験です。

グリーンマイスター検定試験は、
**企業/自治体の脱炭素化に向けたアドバイスや実践支援を行う
スキルを証明する資格**となります。

当該資格は、環境省が策定する「脱炭素アドバイザー資格制度」へ
申請をしています。資格制度が認可後、CBT試験に合格した皆さまは、
環境省認定の『**脱炭素アドバイザー**』として名乗ることができます。

 **こんな方に
おすすめです！**

脱炭素経営を
強化したい
企業や自治体の方

環境系の業務
をご担当の方

**環境経営を
意識**する団体の
ビジネスリーダー

★ 資格取得のメリット

- 環境に関する**包括的な知識**を学べます
- 合格証明書が発行されますので、専門性をアピールでき**「脱炭素アドバイザー」として活動**ができます
- 市場ニーズの高い分野の資格ですので、**キャリアアップ・キャリアチェンジへの強力な武器**となります

協力パートナーのご紹介



合同会社 SECA 代表
則武 祐二 のりたけ ゆうじ

合同会社 SECA 代表
社会システム工学環境管理、衛生学
関西大学工学部応用化学科卒業
株式会社リコー入社
2021年まで、主に環境情報システム開発、製品化学物質管理、資源循環等の環境マネジメント全般に従事
現在、キャリアパートナーズ EHS 総合研究所 所長
東京大学非常勤講師、早稲田大学非常勤講師



京都大学大学院経済学研究科教授
諸富 徹 もろとみ とおる

1998年京都大学大学院経済学研究科博士課程修了のち、1998年横浜国立大学経済学部助教授、2002年京都大学大学院経済学研究科助教授などを経て、2010年3月から現職。この間に、内閣府経済社会総合研究所客員主任研究官、ミシガン大学客員研究員、放送大学客員教授（放送授業担当主任講師）を歴任。2015年4月より、ミシガン大学グロティウス客員研究員（Michigan Grotius Research Scholar）、および安倍フェロー（以上、2016年3月まで）を務める。



グリーンマイスター検定

環境系の業務に係わる方やこれから係わる方のみならず、**企業・団体に所属する方全員を対象**とした資格試験です。

試験日	第1回 グリーンマイスター検定 ベーシック試験
実施形式	多肢選択式 (30問) /60分
実施形態	CBT方式 (年4回実施予定)
受験資格	どなたでも受験可能
募集期間	2025年1月14日～2025年2月28日
受験期間	2025年3月1日～2025年3月31日

受験費用	7,700円 (税込)
受験会場	全国約190か所
試験難易度	入門レベル 初心者にとっては深い知識の習得に、 従事者にとっては幅広い知識の補完となる試験です。

お申し込み グリーンマイスター検定
公式ホームページより
お申込を受け付けております。



<https://green-meister.anes.or.jp/guidance/#apply>

● 受験・合格までの流れ



● 試験合格へのポイント

POINT 01 気候変動対策の重要性

【キーワード】
IPCCとは、温室効果ガス、気温の変化、海水、海面水位、降雨、IPCCの変遷、第6次報告書の主な主張 (残余カーボンバジェット)、COPの変化、TCFDの概要、移行リスク、移行機会

POINT 03 削減目標、計画、実施

【キーワード】
目標に関わる IPCC の主要な知見、IPCC の 1.5℃ 特別報告書、COP 目標の変化 (京都、パリ、ドバイ)、SBT の目的と概要、地域脱炭素の意義、脱炭素先行地域、支援策、国際社会における GHG 排出削減の重要性の高まり、ステークホルダーからの GHG 排出削減のプレッシャー拡大、企業に求められる対応

POINT 02 温室効果ガス排出量算定

【キーワード】
GHG プロトコル、スコープ1、スコープ2、スコープ3

POINT 04 企業における気候変動に関する情報開示

【キーワード】
投資家の行動、投資家向けの企業評価 (CDP)、J-CLP、RE100、再エネ 100 宣言 RE Action

資格の展開・発展性

今回の試験はこちら!

	基本的な相談内容の理解ができる ベーシック	相談内容の更なる把握、アドバイスができる アドバンスト	併走コンサルができる シニア
こんな皆様に	持続可能なビジネスに取り組んでいる企業の社員 / 自治体職員	脱炭素・GX を推進する社員、自治体職員	脱炭素・GX 領域においてコンサルタントを行う社員
目指す姿	<ul style="list-style-type: none">企業、自治体からの環境系の基本的な相談内容を正しく把握できる基本的な国内外の環境全般の知識を理解し ESG 情報開示義務を説明できる	<ul style="list-style-type: none">スコープ 1、2 の基本的な考え方、算定方法を説明できる企業、自治体等の GHG 排出の情報伝達ができる	<ul style="list-style-type: none">スコープ 1、2、3 の各カテゴリの計測、算定結果の評価ができる企業、自治体等の GHG 削減目標を設定できる
資格要件	どなたでも受験可能	<ul style="list-style-type: none">ベーシック資格保有高校卒業程度の学力脱炭素 / GX に係る実務経験 3 年以上	<ul style="list-style-type: none">アドバンスト資格保有高校卒業程度の学力脱炭素 / GX に係る実務経験 5 年以上

